

think⁺⁺ Seminar

日本設計は2017年創立50周年を期に、

皆さまと一緒に未来を思い描くきっかけを得る機会となるよう、様々な分野でご活躍の方々をお迎えして、年に2回のセミナー think++ Seminarを開催することとしました。

今回は「春の技術セミナー」の第2弾として石田秀輝先生にご講演いただきます。

■ 春 技術セミナー (5月) : think++ human & technology

テーマ: 人間とテクノロジーの関係を考える

■ 秋 文化セミナー (11月予定) : think++ human & nature

テーマ: 人間と自然の関係を考える



NIHON SEKKEI

第3回 think++ human & technology 「あたらしいものづくりと暮らし方のか・た・ち」

私たちは今、過去に経験したことがない、『地球環境制約』と『物質的消費欲求の劣化』という2つの限界に同時に解を出すことを求められています。この解を求めるには、従来の延長である思考（フォーキャスト思考）では難しく、思考の足場そのものの変更（バックキャスト思考）が必要です。それは、これからますます厳しくなるこの2つの限界を肯定しながら、『ワクワクドキドキする心豊かな暮らし方のかたち』を明らかにしなければならぬからです。では、あたらしい暮らし方のかたちとはどのようなものなのでしょうか？それは、現在の依存型の暮らしから自立型の暮らしへの移行といえます。ただし、この両者の間には『間』があり、それを徐々に埋めることが求められており、それに必要なテクノロジーやサービスのかたちも少しずつ見え始めました。ここでは自立型のライフスタイルイノベーションが生み出す新しい価値を皆さんと一緒に考えたいと思います。



石田 秀輝 (いしだ ひでき)

合同会社 地球村研究室代表 東北大学名誉教授
 酔庵塾塾長 ネイチャー・テクノロジー研究会代表
 ものづくり生命文明機構副理事長
 アースウォッチ・ジャパン副理事長
 アメリカセラミクス学会フェロー

【経歴】

(株)INAX (現LIXIL) 取締役CTOを経て2004年東北大学教授に就任。

ものづくりとライフスタイルのパラダイムシフトに向けて国内外で多くの発信を続けている。

特に、2004年からは、自然のすばさを賢く活かすあたらしいものづくり『ネイチャー・テクノロジー』を提唱。

2014年から『心豊かな暮らし方』の上位概念である『間抜けの研究』を進めるため奄美群島沖永良部島へ移住。

環境戦略・政策を横断的に実践できる社会人の育成や、子供たちの環境教育にも積極的に取り組んでいる。

日 時 : 2018年5月14日 (月) 16:00開場 > 16:30開演 > 18:50終了

会 場 : 国立新美術館 3階講堂 (東京都港区六本木7-22-2)

講演者 : 石田秀輝 (合同会社地球村研究室代表、東北大学名誉教授)

講演タイトル : 「あたらしいものづくりと暮らし方のか・た・ち」

参加費 : 無料 定員250名

お申込 : 日本設計コーポレートサイトからお申込下さい。

<http://www.nihonsekkei.co.jp>

お問合せ : 日本設計コーポレートサイトからのお問合せ

<https://www.nihonsekkei.co.jp/contact/>

日本設計広報室 : kouhou@nihonsekkei.co.jp

主 催 : 日本設計